

演 講 記 念
文 言 宣 會 大
つ さい 県 催 開 期 次



養浩館庭園（福井市）

記念講演

演題

『人材育成と学校教育に求めるもの』

講師

(株)コマツ 特別顧問 野路 國夫 氏



コマツに入社後、実験部で連日、ブルドーザーなど試作車テストに従事。小松ドレッサーカンパニーチャタスガ工場長、情報システム本部長、生産本部長、建機マーケティング本部長などと歴任し、07年代表取締役社長兼 CEO に就任。リーマンショック、東日本大震災、超円高など経営環境の変化が激しい中、現場を重視し、グローバルな生産再編や販売部門の統合などの構造改革、在庫削減・固定費の削減に迅速に取り組むなどスリムで強靱な企業体質の構築を進めた。商品面では ICT、安全、環境をキーワードに世界初となるハイブリッド油圧ショベルや無人ダンプトラック運行システムなどの市場導入を促進。また、コマツの行動様式である「コマツウェイ」の定着・深化を図り、グローバルな事業活動に必要な人材の育成に取り組む。『(株)レイヤーズ・コンサルティング HP より抜粋』

経歴

生年月日	1946年7月16日生まれ
最終学歴	1969年3月 大阪大学 基礎工学部機械工学科 卒業
出身地	福井県
主要職歴	1969年4月 株式会社小松製作所入社 技術本部実験部 1993年6月 建機事業本部技術本部 生産管理部長 1995年2月 コマツドレッサーカンパニー (現 コマツアメリカ株式会社) チャタスガ工場長 1997年3月 情報システム本部長 1997年6月 取締役 就任 1999年6月 取締役 退任、執行役員 就任 2000年4月 生産本部長 2000年6月 常務執行役員 就任 2001年6月 常務取締役 兼 常務執行役員 就任 2003年4月 取締役 兼 専務執行役員 就任 建機マーケティング本部長 2006年7月 取締役兼専務執行役員 コマツウェイ推進室長 2007年6月 代表取締役社長 兼 CEO 就任 2013年4月 代表取締役会長 就任 2016年4月 取締役会長 就任 2019年4月 取締役 就任 2019年6月 特別顧問 就任



大会宣言

東海・北陸地区連合小学校長会は、社会の変化が激しい時代の要請に応えるために、心豊かに未来に向かって生きる児童の育成を目指した小学校教育の創造と推進に努め、研究と実践を積み重ねながら着実に成果を収めてきた。

我が国における今日の知識基盤社会では、情報化やグローバル化が進展する一方、少子高齢化や貧困等の問題が複雑に絡み合い、先を見通すことが難しくなっている。また、自ら未来を切り拓き、ともに生きる豊かな社会を創る日本人の育成には、学校・家庭・地域が連携して取り組んでいかなければならない。このような時代の要請の中、今年度から完全実施された学習指導要領でも、その理念が明確に反映されており、持続可能な社会の創り手としての児童の育成のために、小学校教育が果たす役割には大きな期待が寄せられている。

学校教育においては、確かな学力、豊かな人間性、健康と体力の調和を重視する「生きる力」を育むことが責務である。そのためには、子どもたちが夢と希望の実現に向けて志をもち、可能性に挑戦する態度を育成するとともに、多様な他者と協働して主体的・対話的に学ぶことで、学びの意味や価値を生み出していくことが重要であり、自主と協働を核にした取組を通して新たな知を拓いていかなければならない。また、社会の変化や国の動向を注視しつつ、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応として、児童の健康・安全を保持する一方、学力保障にも継続して取り組んでいかなければならない。

そこで、このコロナ禍の中で誌上発表となった本大会では、昨年度の富山大会まで積み上げてきた研究成果を発展させ、新たな研究主題「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」のもと、副主題を「夢と希望の実現に向けて主体的・協働的に学び 社会を生き抜く力を育成する学校経営」とした。私たち校長は、いかなる状況下においても確固たる学校の経営理念と改善に向けた強い使命感をもち、教職員の資質・能力の向上と組織の活性化を図るためにリーダーシップを発揮することが期待されている。

ここに、第55回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会の総意に基づき、次の決意を表明し、全力でその実現に向かうことを期する。

記

- 一、社会を生き抜く力の育成に向けて未来を見据え、創意と活力に満ちた魅力ある学校経営を推進する。
- 一、カリキュラム・マネジメントを核として、知性・創造性を育む授業改善と、道徳教育や人権教育、健康教育等を通して人間性豊かで心身ともに健康な児童の育成を目指した教育活動を推進する。
- 一、「チームとしての学校」への参画意識の高揚と学びを継続させる研修体制を構築し、優れた実践力と応用力のあるミドルリーダーや社会の変化に主体的に関わる管理職の人材育成を図ることで、教職員の資質・能力の向上と円滑な世代交代を推進する。
- 一、自ら判断し、他者と協力して命を守ろうとする安全教育・防災教育を充実させるとともに、差別やいじめ等の危機からも児童の生命と安全・安心を守る組織体制づくりを推進する。
- 一、学校間、家庭や地域等と連携・協働する中で、一人一人が自立し多様な人々とともに生きていながら、よりよい社会の創造に貢献できる児童の育成を目指す創意ある教育活動を推進する。

上、宣言する。

令和2年10月16日

第55回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会



次期開催県代表あいさつ

東海・北陸地区連合小学校長会副会長
石川県小学校長会会長 **永田靖人**

石川大会実行委員長の永田靖人です。次期開催県代表として紙面上からではございますがご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の未然防止を目的とする2月27日の臨時休業要請以降、全国のほとんどの学校は3月から休校に入り、長期化しました。この間、第55回福井大会の開催の有無について不安や心配な気持ちを抱えながら、石川大会の準備を進めてきましたところ、5月21日 第1回理事研修会において、第55回福井大会は誌上発表大会とする表決結果が出ました。しかしながら、富山大会まで積み上げてきた研究成果を発展させ、全国連合小学校長会が今年度より掲げる新たな研究主題「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」のもと、コロナ禍の中でも各県においては研究実践を進め、心豊かに未来に向かって生きる児童の育成を目指した小学校教育の創造と推進に努めてきたことに敬意を表します。

さて、来年度開催します第56回石川大会は、第73回全連小石川大会も兼ねております。

石川大会では、サブテーマを「ふるさとを愛し 主体的・協働的に学び 豊かな未来社会を創る子どもの育成」と設定しました。それは、情報化やグローバル化が加速度的に進展し将来の予測が困難な時代を生きていく子どもたちにとって、ふるさとを愛し、今後直面する課題を他者と協働してより主体的に解決していく力が求められるからです。そのために、小学校教育においては、培うべき子どもたちの資質・能力を明確にし、家庭・地域と連携して、社会に開かれた教育課程の実現と検証、より効果的なカリキュラムマネジメントを確立していくことが重要と考えられます。来たる石川大会では、東海・北陸地区はもちろん全国の校長先生方の英知を石川県に集結させ、新しい時代に対応した学校運営を進めるにあたっての、校長の果たすべき役割やリーダーシップの在り方について大いに語り合えることを楽しみにしております。

開催地である石川県は、多彩な植生を見せる山々、変化に富んだ海岸線や河川など豊かな自然に恵まれており、能登半島は世界農業遺産「能登の里山里海」として世界に認められています。加賀は加賀百万石文化が息づき、藩政期の面影をとどめた美しい街並み、数多くの貴重な文化財を保存しているほか、優れた伝統工芸や伝統芸能を脈々と受け継いでいます。近年は、新たな文化の創造や史実に沿った復元整備などが進められており、これら全てが石川の文化の層の厚さを創り出しています。

東海北陸の校長先生方、豊かな風土やそこで培われた多彩な歴史・文化がたたく石川県に是非お越しください。石川大会では、ご参集いただく皆さんの心が満ち足りたものになりますよう、また、今後の学校経営の活力になりますよう、with コロナそれに続く post コロナを視野に入れた大会運営を目指していきたいと考えております。

来年の10月14日、15日、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

参加者名簿 大会資料



福井県年縞博物館（若狭町）

NO	郡市名	学校名	名 前	分科会	役 職 名 担 当 名
----	-----	-----	-----	-----	----------------

石 川 県

1	野々市市	野々市小	泉 紀 恵	1	
2	金沢市	安原小	大井川 久	1	
3	鳳珠郡	鵜川小	永 草 いづみ	1	
4	小松市	荒屋小	亀田 郁代	2	発 表
5	小松市	東陵小	神田 恵子	2	司 会
6	鹿島郡	鹿島小	水谷内 良郎	2	
7	小松市	犬丸小	中 辻 育代	3	
8	能美市	和気小	北川 典子	3	
9	金沢市	富樫小	室井 登美子	3	
10	珠洲市	正院小	山岸 修	3	
11	白山市	松任小	土田 雅彦	4	発 表
12	白山市	石川小	野本 武志	4	司 会
13	金沢市	新神田小	沖田 拓	4	
14	河北郡	条南小	中谷 昭代	4	
15	白山市	東明小	徳井 祐	5	
16	かほく市	高松小	笹山 明夫	5	
17	鳳珠郡	柳田小	角間 久美子	5	
18	金沢市	馬場小	内木 浩	6	
19	七尾市	小丸山小	阿部 齐	6	
20	輪島市	鶴巣小	滝井 篤子	6	
21	加賀市	錦城小	越中谷 法昭	7	
22	金沢市	花園小	國分 孝二	7	
23	羽咋市	羽咋小	松中 基	7	
24	七尾市	山王小	荒卷 幸子	7	
25	能美市	福岡小	藤本 智子	8	
26	金沢市	犀川小	小泉 敦嗣	8	
27	羽咋郡	志雄小	荒井 一彦	8	
28	羽咋郡	志賀小	前田 倍成	8	
29	加賀市	分校小	吉田 祐子	9	
30	金沢市	四十万小	端野 久直	9	
31	河北郡	笠野小	香林 直晴	9	
32	かほく市	金津小	能戸 威久子	9	
33	小松市	中海小	山本 亜貴乃	10	
34	能美郡	川北小	中出 安彦	10	
35	金沢市	南小立野小	新田 正則	10	
36	珠洲市	上戸小	道端 専次	10	
37	加賀市	勅使小	木越 正信	11	
38	白山市	旭丘小	小浦 浩之	11	
39	金沢市	大浦小	山崎 貴史	11	
40	羽咋市	西北台小	寺西 陽一	11	
41	小松市	今江小	橘 伸一	12	
42	金沢市	千坂小	本間 啓子	12	
43	輪島市	三井小	板岡 和之	12	
44	加賀市	山中小	後藤 弘美	13	

45	金沢市	米丸小	永田 靖人	13	副会長
46	河北郡	井上小	福岡 美智雪	13	

静 岡 県

1	御殿場市	御殿場小	内藤 成彦	1	会計監査
2	沼津市	今沢小	高村 克彦	1	
3	富士市	富士第一小	和田 精吾	1	
4	静岡市	葵小	川島 広己	1	理 事
5	静岡市	中島小	牧野 君洋	1	
6	島田市	五和小	土屋 初美	1	
7	掛川市	第一小	杉浦 雅美	1	
8	浜松市	二俣小	山下 浩	1	
9	三島市	北小	長谷川 昭	2	理 事
10	富士市	神戸小	田中 尚志	2	
11	静岡市	川原小	瀧本 貴行	2	
12	静岡市	清水飯田東小	高山 広	2	
13	焼津市	東益津小	岩田 良祐	2	
14	藤枝市	葉梨小	河原 茂樹	2	
15	袋井市	笠原小	鈴木 康弘	2	
16	浜松市	曳馬小	河合 貴幸	2	
17	下田市	稲生沢小	進士 真	3	
18	熱海市	伊豆山小	國原 尋美	3	
19	富士市	岩松小	中村 俊一	3	
20	富士宮市	黒田小	鈴木 美和子	3	
21	静岡市	清水三保第二小	糠谷 眞規	3	
22	牧之原市	勝間田小	櫻井 真弓	3	
23	湖西市	知波田小	芦田 康宏	3	
24	浜松市	瑞穂小	安間 康	3	
25	伊豆の国市	長岡北小	守野 和弘	4	
26	三島市	北上小	露木 知浩	4	
27	駿東郡	明倫小	瀬戸 貢	4	
28	静岡市	新通小	高橋 和英	4	
29	藤枝市	青島小	福與 繁太郎	4	
30	掛川市	曾我小	羽賀 英俊	4	
31	磐田市	磐田南小	上野 明彦	4	
32	浜松市	和地小	木村 真也	4	
33	賀茂郡	河津東小	山梨 隆史	5	
34	静岡市	井宮北小	杉山 浩一	5	
35	掛川市	原田小	山田 正彦	5	
36	磐田市	豊田南小	新貝 重幸	5	
37	浜松市	佐藤小	水村 辰也	5	発 表
38	浜松市	北浜北小	島田 一孝	5	司 会
39	浜松市	中川小	水野 敦司	5	発表補助
40	浜松市	富塚西小	高杉 晋司	5	
41	伊豆市	中伊豆小	菊地 勝義	6	
42	沼津市	浮島小	野崎 正美	6	
43	富士市	富士川第一小	藤島 保奈美	6	



44	富士宮市	柚野小	岩垣俊哉	6	
45	静岡市	横内小	新井義広	6	
46	島田市	初倉南小	天野昭博	6	
47	牧之原市	牧之原小	小柳津敏法	6	
48	磐田市	竜洋東小	黒野行彦	6	
49	浜松市	相生小	柰屋昌宏	6	
50	裾野市	西小	新澤まり	7	発表
51	裾野市	向田小	小松信雅	7	司会
52	御殿場市	印野小	上杉智彦	7	発表補助
53	駿東郡	清水小	柴田敬紀	7	
54	静岡市	由比北小	石田美紀子	7	
55	焼津市	大井川西小	諸星雅一	7	
56	磐田市	向笠小	佐伯泰司	7	
57	浜松市	花川小	澤田強志	7	
58	三島市	錦田小	大畑孝雄	8	
59	沼津市	内浦小	窪田由貴子	8	
60	静岡市	清水庵原小	酒井貴代	8	
61	榛原郡	本川根小	宮島明利	8	
62	掛川市	上内田小	原田英明	8	
63	浜松市	北浜東小	中村達弥	8	
64	富士市	吉原小	鈴木幸人	9	
65	富士宮市	白糸小	山口佳之	9	
66	静岡市	伝馬町小	池谷聡美	9	
67	静岡市	清水江尻小	荒川民久	9	
68	焼津市	和田小	藁科篤史	9	
69	島田市	大津小	小島育乃	9	
70	掛川市	千浜小	寺田弘	9	
71	浜松市	白脇小	杉本雄之介	9	
72	田方郡	丹那小	植松研吾	10	
73	沼津市	沼津第一小	雨宮なおみ	10	
74	富士宮市	上野小	松井敬子	10	
75	静岡市	東豊田小	都築一晃	10	
76	榛原郡	中川根南部小	仲田芳弘	10	
77	御前崎市	浜岡北小	北原弘明	10	
78	浜松市	与進小	杉山一成	10	
79	浜松市	砂丘小	佐野政光	10	
80	伊東市	東小	飯田俊光	11	
81	富士市	青葉台小	川崎里恵	11	
82	静岡市	清水有度第一小	遠藤文朗	11	
83	静岡市	清水不二見小	保科望	11	
84	藤枝市	岡部小	武藤円	11	
85	島田市	湯日小	増田達一	11	
86	袋井市	今井小	萩田三恵子	11	
87	浜松市	中ノ町小	鈴木晶子	11	
88	浜松市	佐久間小	山田順子	11	
89	賀茂郡	南中小	長谷川隆弘	12	
90	伊豆市	熊坂小	松下八十二	12	
91	沼津市	原東小	高橋加代子	12	

92	静岡市	番町小	寺谷正博	12	
93	藤枝市	葉梨西北小	渡邊祐一	12	
94	菊川市	横地小	藤原明	12	
95	磐田市	長野小	花嶋芳久	12	
96	浜松市	雄踏小	高橋祥二	12	
97	賀茂郡	田子小	平馬誠二	13	
98	伊東市	八幡野小	木内健一	13	
99	裾野市	南小	鈴木弘美	13	
100	富士宮市	内房小	佐藤展彰	13	
101	静岡市	安倍口小	高橋明人	13	
102	掛川市	中 小	鈴木正比呂	13	
103	周智郡	森 小	野口和英	13	
104	浜松市	城北小	山田真代子	13	

岐 阜 県

1	岐阜市	加納小	服部照	1	理事
2	羽島郡	松枝小	川松雅史	1	
3	揖斐郡	池田小	高橋孝明	1	
4	郡上市	大和南小	寺井佳代子	1	
5	加茂郡	白川小	奥村哲也	1	
6	多治見市	脇之島小	鈴木恭三	1	
7	岐阜市	長良小	林則安	2	
8	養老郡	笠郷小	倉本雅志	2	
9	大野郡	東小	田代学	2	
10	郡上市	大中小	櫻井文夫	2	
11	加茂郡	川辺東小	梅村千恵美	2	
12	多治見市	昭和 小	中嶋香代子	2	
13	岐阜市	長良西小	石神淳司	3	
14	岐阜市	長森北小	山崎喜代子	3	
15	大垣市	川並小	早野壽人	3	
16	安八郡	下宮小	川瀬久美子	3	
17	瑞浪市	明世小	間宮弘一	3	
18	高山市	北 小	平田誠	3	
19	岐阜市	芥見小	山下敦子	4	
20	各務原市	那加第二小	丹羽直正	4	
21	大垣市	荒崎小	畑中茂憲	4	
22	中津川市	加子母小	坂田浩一	4	
23	下呂市	下原小	進藤千里	4	
24	下呂市	東第一小	細江幸次	4	
25	岐阜市	長森東小	永井浩司	5	
26	山県市	桜尾小	石樽千恵	5	
27	不破郡	宮代小	山田直人	5	
28	郡上市	那留小	増田英雄	5	
29	可児郡	上之郷小	森泰誠	5	
30	高山市	花里小	角井昭雄	5	
31	岐阜市	網代小	小森健司	6	
32	本巣市	本巣小	野原徹二	6	

愛知県

33	本巣市	根尾小	三浦 潔	6	
34	不破郡	垂井小	長谷川 融	6	
35	郡上市	相生小	和田 誠司	6	
36	美濃加茂市	加茂野小	浅野 知子	6	
37	土岐市	下石小	仙石 守一	6	
38	岐阜市	西郷小	鷺見 和也	7	
39	羽島市	竹鼻小	豊島 博	7	
40	羽島市	福寿小	横山 政司	7	
41	安八郡	結小	青山 桂子	7	
42	加茂郡	川辺西小	宮西 祐治	7	
43	中津川市	付知南小	林 伸彦	7	
44	岐阜市	則武小	松岡 猛	8	
45	各務原市	鵜沼第一小	長谷川 久栄	8	
46	海津市	下多度小	櫻井 浩樹	8	
47	恵那市	中野方小	加藤 秀生	8	
48	下呂市	尾崎小	久富 雅仁	8	
49	瑞穂市	穂積小	後藤 隆正	9	
50	海津市	海西小	宇佐美 信幸	9	
51	関市	旭ヶ丘小	幅 俊淳	9	発表補助
52	関市	金竜小	横田 稔	9	司会
53	関市	板取小	川出 尚文	9	発表
54	多治見市	滝呂小	安藤 宏	9	
55	岐阜市	黒野小	古田 靖志	10	
56	大垣市	宇留生小	小竹 康一	10	
57	揖斐郡	南小	長田 暁	10	
58	美濃市	大矢田小	加藤 幸夫	10	
59	美濃市	中有知小	家田 陽介	10	
60	土岐市	肥田小	梅村 玉祈	10	
61	可児市	東明小	田中 克典	11	発表
62	可児市	広見小	伊佐治 才二	11	司会
63	可児市	兼山小	川島 誠	11	発表補助
64	可児郡	伏見小	奥村 恒也	11	
65	中津川市	坂下小	塚本 修	11	
66	高山市	山王小	清水 英彦	11	
67	岐阜市	長森南小	辻 伸之	12	
68	各務原市	那加第一小	兼松 直人	12	
69	大垣市	墨俣小	西田 拓郎	12	
70	美濃加茂市	山之上小	長尾 涉	12	
71	恵那市	恵那北小	伊地知 みゆき	12	
72	恵那市	武並小	土屋 真由美	12	
73	飛騨市	神岡小	岩塚 藤嗣	12	
74	岐阜市	本荘小	河井 洋子	13	理事
75	山県市	富岡小	岸 正法	13	
76	本巣郡	北方小	河合 美佐子	13	
77	揖斐郡	清水小	中山 健一郎	13	
78	関市	南ヶ丘小	塚原 紀子	13	
79	中津川市	阿木小	竹入 康治	13	
80	高山市	枋尾小	中飯田 桂山	13	

1	岡崎市	常磐小	近藤 久美子	1	
2	豊田市	中山小	椎名 浩一郎	1	
3	豊田市	挙母小	保科 克之	1	
4	安城市	桜林小	井上和 夫	1	
5	豊橋市	下地小	田中 久彦	1	
6	一宮市	神山小	前田 聡子	1	
7	東浦町	森岡小	松山 智美	1	
8	春日井市	小野小	安藤 透	1	
9	日進市	竹の山小	山田 環	1	
10	津島市	蛭間小	牧田 重明	1	
11	江南市	布袋北小	山岡 裕典	1	
12	名古屋市	なごや小	田中 雄司	1	
13	名古屋市	八熊小	中條 幸治	1	
14	名古屋市	昭和橋小	石川 研治	1	
15	名古屋市	戸田小	渡邊 清信	1	
16	豊田市	駒場小	三浦 秀一	2	
17	みよし市	緑丘小	佐久間 章貴	2	
18	幸田町	幸田小	上野 正幸	2	
19	豊橋市	芦原小	金子 明子	2	
20	新城市	東郷西小	鈴木 則明	2	
21	大府市	大府小	山本 芳	2	
22	大府市	石浜西小	杉浦 義徳	2	
23	春日井市	西尾小	杉浦 誠	2	
24	小牧市	桃ヶ丘小	假屋 泰博	2	
25	弥富市	十四山東部小	橋本 典和	2	
26	江南市	古知野北小	熊澤 光浩	2	
27	名古屋市	葵小	安井 斉	2	
28	名古屋市	神宮寺小	大島 寿恵	2	
29	名古屋市	太子小	水野 生康	2	
30	名古屋市	野並小	山崎 雅江	2	
31	岡崎市	藤川小	片桐 徹	3	
32	豊田市	山之手小	加藤 慎一	3	
33	西尾市	花ノ木小	上田 富喜子	3	
34	豊橋市	磯辺小	保木井 伸佳	3	
35	豊川市	赤坂小	林 公司	3	
36	稲沢市	山崎小	佐々木 佐知子	3	
37	稲沢市	大里西小	加藤 まゆみ	3	
38	武豊町	衣浦小	榊原 寛二	3	
39	豊明市	唐竹小	佐藤 敬子	3	
40	清須市	星の宮小	野々部 幸	3	
41	扶桑町	柏森小	松山 英昭	3	
42	名古屋市	高見小	坪井 丈典	3	
43	名古屋市	東桜小	新井 宏法	3	
44	名古屋市	榎小	川瀬 敏裕	3	発表
45	名古屋市	牧野小	浅野 浩雅	3	発表補助
46	名古屋市	日吉小	平松 敬子	3	



47	名古屋市	平和小	平松尚樹	3			
48	名古屋市	陽明小	伊藤勇治	3	司会		
49	名古屋市	大森小	山下尚男	3			
50	岡崎市	奥殿小	赤崎類子	4			
51	豊田市	野見小	石井慶子	4			
52	西尾市	西野町小	黒野嘉津也	4			
53	豊橋市	前芝小	石川壯久	4			
54	豊川市	牛久保小	波多野慎次	4			
55	豊川市	一宮西部小	小田勝敏	4			
56	稲沢市	千代田小	風間哲郎	4			
57	南知多町	内海小	永井孝夫	4			
58	南知多町	大井小	堀水英寿	4			
59	春日井市	岩成台小	中野美典	4			
60	長久手市	南小	加藤敦子	4			
61	愛西市	佐屋小	河野正輝	4			
62	名古屋市	杉村小	森勢津子	4			
63	名古屋市	御園小	中越敏文	4			
64	名古屋市	西築地小	野村洋二	4			
65	名古屋市	大坪小	丹羽正	4			
66	刈谷市	衣浦小	奥村尚行	5			
67	豊田市	竹村小	近藤僚吾	5			
68	知立市	来迎寺小	大橋直樹	5			
69	蒲郡市	三谷東小	松下達	5			
70	新城市	東郷東小	森誠	5			
71	田原市	神戸小	矢野正明	5			
72	一宮市	向山小	黒田修	5			
73	美浜町	河和小	山中信子	5			
74	尾張旭市	東栄小	村上洋	5			
75	小牧市	陶小	伊藤純子	5			
76	愛西市	佐屋西小	古田仁	5			
77	江南市	宮田小	安田幸子	5			
78	名古屋市	大須小	武田雅子	5			
79	名古屋市	船方小	佐藤和夫	5			
80	名古屋市	鳥羽見小	大萱純子	5			
81	名古屋市	相原小	山田博史	5			
82	岡崎市	福岡小	伊澤勉	6			
83	碧南市	日進小	小島広明	6			
84	豊田市	高嶺小	倉知克行	6			
85	安城市	明和小	酒井多香子	6			
86	豊橋市	嵩山小	大塚啓美	6			
87	豊川市	豊小	鈴木康宏	6			
88	田原市	童浦小	平井敦	6			
89	稲沢市	三宅小	稲垣泰	6			
90	常滑市	鬼崎南小	榊原正登	6			
91	瀬戸市	品野台小	三谷健美	6			
92	春日井市	上条小	竹田博之	6			
93	愛西市	立田北部小	宮原康寿	6			
94	江南市	古知野東小	多和田武司	6			
95	大口町	大口南小	加木屋直規	6			
96	名古屋市	旭丘小	大橋光三	6			
97	名古屋市	中村小	酒井康吉	6			
98	名古屋市	稲西小	栗木宣明	6			
99	名古屋市	鶴舞小	金田慎也	6			
100	名古屋市	大手小	鶴飼克博	6			
101	豊田市	若園小	二村大吉	7			
102	西尾市	平坂小	黒柳賢司	7			
103	高浜市	高浜小	中川健二	7			
104	豊橋市	石巻小	小林洋子	7			
105	蒲郡市	竹島小	遠山祐幸	7			
106	田原市	田原東部小	樽谷哲郎	7			
107	一宮市	奥小	高井芳恵	7			
108	常滑市	常滑西小	伊藤守	7			
109	尾張旭市	旭小	浅野謙一	7			
110	春日井市	神屋小	渡辺靖	7			
111	津島市	神守小	伊藤武司	7			
112	名古屋市	東白壁小	榊原貴久	7			
113	名古屋市	金城小	井上善雄	7			
114	名古屋市	明正小	佐藤友紀	7			
115	名古屋市	大生小	高桑数人	7			
116	岡崎市	矢作東小	清松治子	8	発表		
117	岡崎市	本宿小	熊谷清一	8	司会		
118	岡崎市	矢作西小	清水良隆	8	発表補助		
119	碧南市	大浜小	中谷真人	8	理事		
120	豊田市	九久平小	鶴田秀角	8			
121	豊田市	大畑小	伊串和芳	8			
122	豊橋市	小沢小	白井紹仁	8			
123	半田市	さくら小	山下美保	8			
124	半田市	雁宿小	横井学	8			
125	瀬戸市	原山小	早川博之	8			
126	小牧市	小牧原小	坂下憲司	8			
127	名古屋市	老松小	酒井崇	8			
128	名古屋市	当知小	水野聡	8			
129	名古屋市	名東小	福壽公洋	8			
130	岡崎市	城南小	高欽利之	9			
131	豊田市	若林東小	三浦典子	9			
132	みよし市	三吉小	板倉広幸	9			
133	豊橋市	二川小	岩瀬佐知子	9			
134	豊川市	桜町小	小澤慎一	9			
135	新城市	新城小	夏目真治	9			
136	東海市	明倫小	乾民樹	9			
137	春日井市	東高森台小	柴田康史	9			
138	北名古屋市	西春小	堀崎智恵	9			
139	愛西市	北河田小	太田智之	9			
140	江南市	布袋小	早川浩史	9			
141	名古屋市	橘小	久野賢二	9			
142	名古屋市	弥富小	青木香織	9			

143	名古屋市	港 楽 小	長谷川 良 実	9	
144	名古屋市	小 幡 小	桑 野 英 次	9	
145	岡崎市	小豆坂小	清 水 範 彦	10	
146	碧南市	棚 尾 小	杉 浦 かおり	10	
147	豊田市	平 井 小	羽根田 修	10	
148	安城市	安城東部小	平 岩 康 彦	10	
149	豊橋市	津 田 小	勝 岡 也 寸 志	10	
150	新城市	鳳来中部小	榊 原 ともみ	10	
151	豊明市	館 小	岩 本 浩 二	10	
152	日進市	東 小	宮 本 泰 男	10	
153	東郷町	兵 庫 小	福 沢 伸 一	10	
154	津島市	南 小	伊 藤 亮	10	
155	犬山市	犬山西小	永 屋 雅 樹	10	
156	東海市	大 田 小	甲 斐 真 一	10	
157	名古屋市	山 田 小	渡 辺 昌 爾	10	
158	名古屋市	鳴海東部小	佐 藤 良 人	10	
159	名古屋市	植 田 小	岩 室 徹	10	
160	岡崎市	広 幡 小	柴 田 昌 一	11	
161	豊田市	東 山 小	須 藤 勝 則	11	
162	豊田市	石 畳 小	川 瀬 智 一	11	
163	西尾市	福地北部小	牧 野 伸	11	
164	豊川市	天 王 小	大 川 豊 蔵	11	
165	田原市	高 松 小	河 合 寛 則	11	
166	設楽町	田 口 小	夏 目 貴 司	11	
167	一宮市	今伊勢小	細 田 和 樹	11	
168	稲沢市	牧 川 小	今 井 一 博	11	
169	春日井市	篠 原 小	疇 地 正 人	11	
170	清須市	桃 栄 小	池 田 信 吾	11	
171	蟹江町	新蟹江小	吉 田 奈 緒 美	11	
172	蟹江町	蟹 江 小	高 橋 央 樹	11	
173	大府市	神 田 小	木 下 幹 司	11	
174	名古屋市	田 代 小	河 合 勉	11	
175	名古屋市	矢 田 小	松 山 清 美	11	
176	名古屋市	瑞 穂 小	古 賀 比 呂 志	11	
177	名古屋市	穂 波 小	大 西 貴 久	11	
178	名古屋市	千 鳥 小	立 花 賢 修	11	
179	豊田市	青 木 小	鈴 木 敦 士	12	
180	安城市	安城中部小	水 上 敏 則	12	
181	西尾市	横須賀小	木 下 直 人	12	
182	幸田町	中 央 小	藤 井 敦	12	
183	豊橋市	賀 茂 小	小 村 剛	12	
184	蒲郡市	形 原 小	大 竹 浩 文	12	
185	稲沢市	祖 父 江 小	高 橋 木 実	12	
186	瀬戸市	水 野 小	石 田 正 人	12	
187	北名古屋市	栗 島 小	滝 本 靖 弘	12	
188	あま市	伊 福 小	河 村 幸 恵	12	
189	知多市	新 知 小	片 岡 和 也	12	
190	名古屋市	浮 野 小	千 田 智 彦	12	

191	名古屋市	白 鳥 小	相 川 保 敏	12	
192	名古屋市	蓬 来 小	水 谷 久 美	12	
193	名古屋市	表 山 小	津 嶋 英 人	12	
194	岡崎市	梅 園 小	近 藤 文 彦	13	
195	刈谷市	小垣江東小	柴 田 芳 之	13	
196	豊田市	西保見小	岡 元 敬 子	13	
197	田原市	若 戸 小	小 林 琢	13	
198	一宮市	貴 船 小	今 枝 育 彦	13	司 会
199	一宮市	丹陽西小	宇 佐 美 徹	13	発 表
200	一宮市	三 条 小	伊 藤 裕 一	13	発 表 補 助
201	一宮市	木曾川東小	平 岩 映 子	13	
202	東海市	三ツ池小	鈴 村 俊 二	13	理 事
203	知多市	旭 南 小	榊 原 康 二	13	
204	春日井市	柏 原 小	才 木 淳	13	
205	名古屋市	栄 小	三 浦 友 久	13	
206	名古屋市	千 年 小	小 笠 原 範 泰	13	
207	名古屋市	明 治 小	岩 室 万 里 子	13	
208	名古屋市	原 小	赤 塚 浩 彦	13	

三 重 県

1	三重郡	朝 上 小	門 脇 秀 源	1	
2	松阪市	宮 前 小	中 瀬 鉄 夫	1	理 事
3	多気郡	斎 宮 小	佐 野 稔	1	発 表
4	多気郡	宮 川 小	井 戸 坂 幸 男	1	司 会
5	度会郡	度 会 小	加 藤 圭 剛	1	
6	伊賀市	上野西小	西 口 修 身	1	
7	四日市市	保 々 小	伊 藤 博 之	2	
8	津 市	栗 真 小	松 本 裕 子	2	
9	多気郡	相 可 小	丸 一 克 也	2	
10	伊勢市	小 俣 小	松 村 ま ち 子	2	
11	度会郡	大 紀 小	藤 原 昭 二	2	
12	熊野市	金 山 小	高 田 有 治	2	
13	桑名市	大 成 小	石 崎 裕 二	3	
14	員弁郡	城 山 小	井 後 浩 喜	3	
15	鈴鹿市	鈴 西 小	北 川 薫	3	
16	津 市	育 生 小	青 木 修	3	
17	松阪市	西黒部小	加 藤 美 紀	3	
18	名張市	桔梗が丘南小	稲 森 理 伸	3	
19	尾鷲市	尾 鷲 小	大 川 太	3	
20	四日市市	富 田 小	相 馬 哲	4	
21	亀山市	川 崎 小	西 口 昌 毅	4	
22	津 市	安 東 小	富 田 知 旨	4	
23	松阪市	豊 地 小	齋 藤 実	4	
24	伊勢市	有 緝 小	瀬 田 純 子	4	
25	伊賀市	壬生野小	松 田 久 司	4	
26	桑名市	大山田西小	近 藤 美 穂	5	
27	津 市	新 町 小	松 本 幸 也	5	



28	松阪市	鶴小	杉田智	5	
29	鳥羽市	菅島小	齋藤隆彦	5	
30	名張市	梅が丘小	赤塚弘憲	5	
31	北牟婁郡	矢口小	東真人	5	
32	四日市市	日永小	松月雄一	6	
33	鈴鹿市	深伊沢小	佐藤麗	6	
34	津市	藤水小	田中寛	6	理事
35	松阪市	徳和小	西田洋臣	6	
36	伊勢市	上野小	服部朱美	6	
37	志摩市	神明小	竹内靖	6	
38	桑名市	星見ヶ丘小	武藤耕嗣	7	
39	員弁郡	笹尾東小	中村州宏	7	
40	鈴鹿市	井田川小	世古基子	7	
41	津市	芸濃小	藤並みどり	7	
42	名張市	薦原小	林辰久	7	
43	熊野市	井戸小	蒸野孝文	7	
44	桑名郡	木曾岬小	池田祐一	8	
45	四日市市	神前小	上野裕久	8	
46	三重郡	川越北小	桂山幸和	8	
47	伊勢市	明野小	岡村昭	8	
48	伊賀市	西柘植小	高橋昌史	8	
49	四日市市	県小	江藤俊哉	9	
50	鈴鹿市	玉垣小	加藤稔明	9	
51	津市	明小	川本孝司	9	
52	鳥羽市	答志小	廣川清治	9	
53	伊賀市	阿山小	林崎勉	9	
54	北牟婁郡	東小	藪中一浩	9	
55	桑名市	在良小	長谷川浩巳	10	
56	四日市市	小山田小	山田喜久	10	
57	鈴鹿市	神戸小	梅本秀明	10	
58	津市	千里ヶ丘小	森直樹	10	
59	伊勢市	修道小	鈴木茂男	10	
60	度会郡	錦小	小倉圭吾	10	
61	桑名市	多度北小	小宮敏彦	11	
62	四日市市	海蔵小	森田久	11	
63	鈴鹿市	牧田小	宮崎哲郎	11	
64	津市	八ツ山小	村田広行	11	
65	松阪市	中原小	上村泰子	11	
66	志摩市	東海小	坂下吏	11	
67	員弁郡	笹尾西小	藤井三七子	12	
68	四日市市	内部小	松岡佳代	12	
69	津市	誠之小	鵜飼節夫	12	
70	松阪市	天白小	加藤浩	12	
71	南牟婁郡	鵜殿小	前田幸利	12	発表
72	南牟婁郡	神志山小	中谷道弘	12	司会
73	南牟婁郡	神内小	道中朋孝	12	発表補助
74	員弁郡	神田小	三輪敏哉	13	
75	鈴鹿市	桜島小	橋本伸清	13	

76	亀山市	白川小	三谷武治	13	
77	津市	家城小	奥村泰久	13	
78	松阪市	南小	鈴木容子	13	
79	伊賀市	中瀬小	井上亜古	13	

富山県

1	魚津市	星の杜小	三田祐輔	1	
2	中新川郡	立山中央小	杉田孝志	1	
3	氷見市	海峰小	堀江優一	1	
4	南砺市	利賀小	松永和久	1	
5	砺波市	出町小	白江勉	2	理事
6	滑川市	寺家小	上島陽一郎	2	
7	射水市	大門小	金瀬志津	2	
8	高岡市	野村小	正平務	2	
9	黒部市	生地小	森内裕之	3	
10	富山市	月岡小	林美千世	3	
11	高岡市	下関小	野手芳幸	3	
12	滑川市	西部小	上田良美	4	
13	富山市	大庄小	三原茂	4	
14	氷見市	湖南小	中野聖子	4	
15	富山市	四方小	坪田明美	5	
16	砺波市	庄川小	林誠	5	
17	南砺市	福光南部小	犀川敏朗	5	
18	中新川郡	立山小	土田聡	6	発表補助
19	富山市	古里小	神谷一男	6	司会
20	射水市	中太閤山小	山口健治	6	発表
21	中新川郡	立山北部小	岩崎咲由里	7	
22	富山市	朝日小	横野誉子	7	
23	富山市	古沢小	松田康子	7	
24	富山市	大沢野小	堀江修	8	
25	高岡市	博労小	岡はるみ	8	
26	砺波市	砺波東部小	井澤清徳	8	
27	魚津市	道下小	谷山博徳	9	
28	富山市	八尾小	小林憲司	9	
29	砺波市	庄南小	齊藤玲子	9	
30	富山市	寒江小	高井繁美	10	司会
31	富山市	水橋中部小	中林直紀	10	発表
32	富山市	小見小	竹内一	10	発表補助
33	中新川郡	宮川小	廣島晃	11	
34	高岡市	千鳥丘小	片境俊二	11	
35	南砺市	福光東部小	前田佳弘	11	
36	滑川市	東部小	宮島和生	12	
37	富山市	倉垣小	深井美和	12	
38	小矢部市	蟹谷小	渡辺寿美	12	
39	富山市	神通碧小	三日市寛	13	
40	富山市	音川小	西村護	13	
41	高岡市	能町小	中村一成	13	理事

福 井 県

1	福井市	木田小	巢守俊彦	1	会 長
2	福井市	大安寺小	乗島弘行	1	
3	福井市	河合小	塚本康一	1	
4	福井市	上文殊小	向当誠隆	1	幹 事
5	吉田郡	志比北小	上田嘉彦	1	
6	勝山市	荒土小	道関直哉	1	発 表
7	勝山市	鹿谷小	山口きみ子	1	司 会
8	あわら市	細呂木小	牧井正人	1	
9	坂井市	三国南小	佐藤昌康	1	
10	鯖江市	中河小	伊部大一郎	1	
11	越前市	北新庄小	山本美由紀	1	
12	南条郡	湯尾小	檀尾政喜	1	
13	敦賀市	赤崎小	前川博	1	
14	三方上中郡	明倫小	三島洋娘	1	
15	小浜市	小浜美郷小	前田良則	1	
16	福井市	豊小	福本ゆうみ	2	
17	福井市	順化小	浅野尚美	2	
18	福井市	旭小	前川和彦	2	幹 事
19	吉田郡	松岡小	大谷峰雄	2	幹 事
20	大野市	富田小	前田満里子	2	
21	坂井市	平章小	甲斐和浩	2	司 会
22	坂井市	長畝小	山本一郎	2	発 表
23	坂井市	高椋小	平井俊行	2	
24	鯖江市	鯖江東小	西野義文	2	
25	丹生郡	宮崎小	渡辺勇	2	
26	越前市	岡本小	國久容子	2	
27	敦賀市	咸新小	小林俊則	2	
28	三方上中郡	熊川小	三宅勝	2	
29	大飯郡	大島小	渡邊奈緒美	2	
30	福井市	湊小	渡辺裕美	3	
31	福井市	麻生津小	松田正弘	3	幹 事
32	福井市	六条小	山北理吏	3	
33	福井市	越廼小	高村祐司	3	
34	吉田郡	志比小	齋藤浩和	3	
35	大野市	有終東小	大塚俊浩	3	
36	勝山市	村岡小	北内範男	3	
37	あわら市	金津東小	卷田真由美	3	
38	坂井市	雄鳥小	大坂富美雄	3	
39	鯖江市	進徳小	佐々木裕子	3	
40	越前市	武生東小	尾形俊弘	3	発 表
41	越前市	神山小	田倉富栄	3	司 会
42	越前市	味真野小	吉村信彦	3	
43	敦賀市	中郷小	滝本律子	3	
44	小浜市	内外海小	淵上美千江	3	
45	大飯郡	和田小	平田克明	3	
46	福井市	春山小	河村浩昭	4	

47	福井市	松本小	向井雅子	4	
48	福井市	国見小	小林邦義	4	
49	福井市	文殊小	善塔啓介	4	
50	勝山市	平泉寺小	久保真理子	4	
51	坂井市	磯部小	志田浩満	4	
52	鯖江市	鳥羽小	澤田博孝	4	
53	丹生郡	四ヶ浦小	駒野千津美	4	
54	越前市	大虫小	山崎智幸	4	
55	越前市	坂口小	田倉弘一	4	発 表
56	越前市	王子保小	内田達男	4	司 会
57	敦賀市	中央小	重神俊文	4	
58	三方上中郡	野木小	赤城俊彦	4	
59	大飯郡	青郷小	富田芳彦	4	
60	福井市	宝永小	吉田和美	5	
61	福井市	日之出小	井上美智代	5	
62	福井市	東藤島小	綿谷浩一	5	
63	福井市	東郷小	松田実	5	幹 事
64	吉田郡	上志比小	南部充洋	5	
65	大野市	有終西小	竹村和貢	5	
66	勝山市	成器南小	斎藤雅代	5	
67	坂井市	三国北小	岡崎良子	5	
68	坂井市	明章小	小林佳世	5	
69	丹生郡	常磐小	山本一博	5	
70	今立郡	池田小	無量小路宗洋	5	
71	三方郡	美浜西小	知場克幸	5	司 会
72	三方郡	美浜東小	西野泰弘	5	発 表
73	小浜市	今富小	平井和雄	5	
74	大飯郡	名田庄小	大野浩子	5	
75	福井市	和田小	五十嵐隆美	6	理 事
76	福井市	殿下小	小辻省一	6	
77	福井市	酒生小	中谷忠裕	6	
78	福井市	下宇坂小	兼上泰行	6	
79	大野市	上庄小	森石浩文	6	
80	勝山市	成器西小	西澤順子	6	
81	あわら市	伊井小	大家茂夫	6	
82	坂井市	春江小	小林幸太郎	6	
83	鯖江市	惜陰小	窪田光世	6	司 会
84	鯖江市	吉川小	西野浩美	6	発 表
85	鯖江市	豊小	伊藤誠道	6	発表補助
86	越前市	南中山小	玉木茂明	6	
87	南条郡	今庄小	窪田寛	6	
88	三方上中郡	三宅小	塚本嘉夫	6	
89	小浜市	雲浜小	竹中一道	6	
90	福井市	円山小	横田充宏	7	
91	福井市	鶉小	田中秀幸	7	
92	福井市	日新小	横山美弥子	7	
93	福井市	清明小	菅野博	7	
94	福井市	清水南小	吉田宏樹	7	



95	勝山市	三室小	牧野憲昭	7	
96	坂井市	三国西小	靈河多鶴子	7	
97	坂井市	春江西小	小林英世	7	
98	丹生郡	糸生小	林明宏	7	発表
99	丹生郡	萩野小	佐々木理恵	7	司会
100	越前市	武生西小	松澤紳	7	
101	越前市	花筐小	久島晋	7	
102	敦賀市	栗野小	橋本ユミ子	7	
103	三方上中郡	梅の里小	杉谷明紀	7	
104	大飯郡	高浜小	時岡常和	7	
105	福井市	岡保小	小島啓市	8	
106	福井市	啓蒙小	大正秀哉	8	幹事
107	福井市	棗小	山本裕一	8	
108	福井市	社西小	北川啓子	8	
109	大野市	下庄小	大石貴昭	8	
110	坂井市	大石小	加藤芳恵	8	
111	坂井市	春江東小	中屋秀志	8	
112	丹生郡	城崎小	伊部和浩	8	
113	越前市	吉野小	多田昌弘	8	
114	敦賀市	敦賀南小	服部康昌	8	
115	敦賀市	敦賀北小	山本杉子	8	発表
116	敦賀市	松原小	金井光広	8	司会
117	小浜市	加斗小	地村健一	8	
118	大飯郡	佐分利小	富田幸恵	8	
119	福井市	社南小	浦井寿尚	9	理事
120	福井市	本郷小	新道正芳	9	
121	福井市	鷹巣小	福本敏巳	9	
122	福井市	羽生小	林雅樹	9	
123	福井市	清水北小	大崎ふみ代	9	幹事
124	勝山市	野向小	島田雅仁	9	
125	あわら市	金津小	志田聖一	9	
126	坂井市	東十郷小	塩谷伸恵	9	
127	鯖江市	神明小	林和友	9	
128	越前市	服間小	高橋直樹	9	
129	南条郡	河野小	赤澤達郎	9	
130	敦賀市	沓見小	木下達也	9	
131	三方上中郡	三方小	今川直	9	司会
132	三方上中郡	鳥羽小	松宮弘明	9	発表
133	福井市	社北小	竹林史恵	10	
134	福井市	東安居小	北和幸	10	
135	福井市	森田小	谷口政則	10	
136	福井市	美山啓明小	石堂和代	10	
137	大野市	乾側小	古川勝	10	発表
138	大野市	阪谷小	青木知代	10	司会
139	坂井市	大関小	濱辺弘一	10	
140	坂井市	兵庫小	西尾文昭	10	
141	鯖江市	片上小	駒野修治	10	
142	丹生郡	織田小	渡辺徹	10	

143	越前市	北日野小	谷川雄司	10	
144	敦賀市	敦賀西小	藤岡真也	10	
145	三方上中郡	みそみ小	島田正樹	10	
146	小浜市	中名田小	村上奈保子	10	
147	福井市	西藤島小	西行智美	11	
148	福井市	一乗小	岩崎昭彦	11	
149	吉田郡	志比南小	竹林保博	11	司会
150	吉田郡	吉野小	広瀬正秀	11	幹事
151	吉田郡	御陵小	竹内康高	11	発表
152	大野市	小山小	大廣憲治	11	
153	坂井市	加戸小	齋藤実紀夫	11	
154	坂井市	鳴鹿小	竹内利道	11	
155	鯖江市	立待小	藤枝美由紀	11	
156	丹生郡	朝日小	大川伸介	11	
157	越前市	国高小	北畑一浩	11	
158	南条郡	南条小	今村公一	11	
159	敦賀市	東浦小	辻村完	11	
160	三方上中郡	気山小	三好万里子	11	
161	小浜市	西津小	岡本悟	11	
162	福井市	足羽小	小杉真一郎	12	
163	福井市	安居小	田中範継	12	幹事
164	福井市	明新小	澤田佳久	12	
165	福井市	清水西小	森永哲也	12	
166	大野市	有終南小	金井和信	12	幹事
167	あわら市	芦原小	島田充寿	12	
168	あわら市	北潟小	番匠裕美子	12	司会
169	あわら市	本荘小	志田智子	12	発表
170	鯖江市	北中山小	小田島範和	12	
171	越前市	武生南小	清水誠	12	
172	敦賀市	黒河小	柿本陽子	12	
173	三方上中郡	瓜生小	千田浩司	12	
174	小浜市	口名田小	早川弥生	12	
175	福井市	中藤小	西村美貴穂	13	
176	福井市	長橋小	板庇貴美恵	13	
177	福井市	清水東小	高澤輝美	13	幹事
178	福井市	福大附属前期	皆川孝志	13	
179	大野市	和泉小	長谷川秀樹	13	
180	勝山市	北郷小	宇佐美宏一郎	13	
181	坂井市	木部小	大嶋政幸	13	
182	鯖江市	河和田小	辻岡義介	13	
183	越前市	白山小	北川喜教	13	
184	敦賀市	栗野南小	岩崎俊文	13	
185	三方郡	美浜中央小	塚原仁朗	13	
186	小浜市	小浜小	森徳実	13	
187	大飯郡	内浦小	畑田憲克	13	司会
188	大飯郡	本郷小	早川勇治	13	発表
189	福井県	事務局	山下正明		幹事
190	福井県	事務局	小島敏弘		幹事

東海・北陸地区連合小学校長会会則

(平成28年5月改正)

第1条(名称及び事務局) 本会は、東海・北陸地区連合小学校長会と称し、事務局を会長の指定する所に置く。

第2条(組織) 本会は、東海・北陸地区各県(静岡・愛知・岐阜・三重・福井・石川・富山の7県をいう。以下同じ)の小学校長会をもって組織する。

第3条(目的) 本会は、全国連合小学校長会との連絡を保ちつつ、東海・北陸地区各県の小学校長会が相提携し、小学校教育の振興発展を図ることを目的とする。

第4条(事業) 本会は、第3条の目的を達成するために、次の事業を行う。

1. 教育に関する調査研究
2. 教育研究大会の開催
3. 教育に関する世論の喚起
4. 関係機関・団体との連絡調整
5. その他

第5条(役員) 本会に次の役員を置く。

1. 会長 1名
2. 副会長 1名
3. 理事 各県校長会ごとに役員2名(ただし愛知は3名)
4. 幹事 若干名
5. 会計監査 2名

第6条(役員の任務) 役員の任務は、次の通りとする。

1. 会長 本会を代表し、会務を整理する。
2. 副会長 会長を補佐し、会長が事故あるときは代理する。
3. 理事 会務を執行し、兼ねて各県校長会との連絡にあたる。
4. 幹事 庶務・会計事務を分掌する。
5. 会計監査 会計監査をする。

第7条(役員の選出)

1. 会長・副会長は、理事研修会において理事のうちから選出する。
2. 理事は、各県校長会においてそれぞれ選出する。
3. 幹事は、会長が委嘱する。
4. 会計監査は、理事研修会において理事・幹事以外から選出する。

第8条(役員の任期) 役員の任期は1年とする。ただし再任を妨げない。

第9条(理事研修会) 本会の運営は、理事研修会がこれにあたる。理事研修会は、毎年1回以上、会長がこれを招集する。

第10条(理事研修会の任務) 理事研修会に付議すべき事項は、次の通りとする。

1. 事業計画に関する事項
2. 予算・決算に関する事項
3. 教育研究大会の企画並びに運営に関する事項
4. 会則の改廃に関する事項
5. その他、必要な事項

第11条(専門委員会) 本会には、必要に応じて専門委員会を置くことができる。

第12条(経費) 本会の経費は、会費その他の収入をもってこれに当てる。会費は、各県校長会がそれぞれ所属会員1名につき年額1,000円の割合をもって負担する。

ただし、臨時に要する経費の負担については、理事研修会において定める。

会計年度は、毎年4月1日に始まり3月31日をもって終わる。

第13条(細則) 本会の運用に必要な細則、その他は別に定める。

第14条(施行) 本会則は、平成2年4月1日より施行する。



東海・北陸地区連合小学校長会 申し合わせ事項

- 1 平成 28 年度より、理事会の名称を理事研修会と変更する。東海・北陸地区連合小学校長会会則にある「理事会」を「理事研修会」と改正する。(平成 28 年 5/19)
- 2 大会開催順序は、原則として別紙開催県ローテーションによるものとする。また、全国大会のローテーションを優先し、変更が必要な場合は、関係する県で調整し、理事会で承認を受ける。(平成 26 年 1/23)
 - ※ 令和 2 年度、富山県が東陸中と重なるため、富山 (元) 福井 (2) とする。(平成 26 年 1/23)
 - ※ 令和 9 年度、富山県が東陸中と重なるため、富山 (7) 三重 (9) とする。(平成 26 年 1/23)
 - ※ 令和 9 年度、富山県が東陸教頭会と重なり、東陸中が R11 (全日中開催) に変更したため、三重 (R7)、富山 (R9) とする。(平成 29 年 10/5)
 - ※ 令和 10 年度から、新ローテーション (令和 10 年度: 岐阜→愛知→三重→福井→富山→石川→静岡) により開催する。(平成 30 年 1/25)
 - ※ 年号の変更により、開催年度の平成を令和に変更する。(令和 2 年 1/23)
- 3 会長は、大会開催県の代表校長、副会長は次期開催県の代表校長をもってあてる。
幹事は、会長所属県より若干名の校長及び事務局員をもってあてる。(平成 15 年 5/30)
会計監査は、次期開催県及び次々期開催県より各 1 名をもってあてる。(平成 9 年 5/30)
- 4 理事研修会は、第 1・2 回は会長所属県、第 3 回は次期開催県で開催することを原則とし、その時期については会長に一任する。(平成 15 年 5/30) (平成 28 年 5/19)
理事研修会には、理事以外の大会関係者も出席するものとする。なお、大会開催県以外の校長及び事務局員は、必要に応じて枠外で参加することができる。(平成 15 年 5/30) (平成 28 年 5/19)
- 5 研究大会の昼食は、これを省くものとする。なお、郷土芸能についてもこれを割愛するものとする。(平成 30 年 1/25)
- 6 大会開催の経費は、会費や大会参加費及び補助金で賄うことを原則とする。(平成 15 年 5/30)
 - ★会員数の少ない県が基金積立金等により対処することを容認する。(平成 15 年 5/30)
 - ★開催県への負担軽減のため当分の間大会参加費を 6,000 円とする。
大会参加数については、開催県を除いて各県会員数の 2 割程度を各県に依頼する。(平成 29 年 1/26)
- 7 東海・北陸ブロックにおいて全国連合小学校長会研究大会が開催される場合には、前例にならって協力を負担する。
- 8 台風接近による暴風警報等や大規模地震等に関する情報 (臨時) 含む) が発表され、危機管理上、大会運営に支障を来す場合、開催県対策本部の判断により大会を中止または縮小することができる。但し、延期はしない。また、大会が中止等になった場合、大会要録をもって文書発表とし、全ての会員に大会要録を配布する。(詳細は、別途) (平成 31 年 1/24)
また、感染症拡大やその防止対策が長期にわたることが予測される場合には、各県代表者の意見を踏まえ、参加申込時点で開催県の判断により大会を中止または縮小することができる。(令和 2 年 5/21)
- 9 全国連合小学校長会常任理事は、静岡県と愛知県が交代で担当する。(昭和 62 年 2/6)
条件が変われば検討する。(平成 20 年 2/1)
- 10 全国連合小学校長会の各種委員会担当県は、特別な事情がない限り継続する。(平成 20 年 2/1)
- 11 全国連合小学校長会総会宣言文起草委員と、全国連合小学校長会研究協議会の発表者及び大会宣言文審議委員は、会長所属県より選出する。(平成 30 年 1/25)
- 12 全国連合小学校長会研究協議会の大会集録に掲載する地域の感想は、次期東海・北陸地区の研究大会開催県が担当する。(平成 29 年 1/26)
- 13 全国連合小学校長会海外教育視察団募集に際しては、全都道府県を一斉に対象とする。(平成 17 年度)
- 14 本会役員 (会長・副会長・理事) が死亡した時は、会長・副会長が相談のうえ弔意を表す。(昭和 63 年 2/5)
- 15 次期開催県には、視察のため大会参加者を若干認めるものとする。(平成 14 年 5/31)
- 16 会計の運用を前年度 9 月より開始することを認めるものとする。(平成 20 年 2/1)
- 17 大会要録等の用字用語の表記に関することは、全連小の表記に従う。(令和 2 年 1/23)

東海・北陸地区連合小学校長会教育研究大会の歩み

回	名 称	期 間	開催地	大 会 テ ー マ	参加者
1	岐阜大会	昭 41.11.11 ～ 12	岐阜市	教職員の研修意欲を高めるための具体的方策如何	800 余
2	金沢大会	昭 42.11.21 ～ 22	金沢市	現代教育の反省と今後のあり方	762
3	静岡大会	昭 43.11.21 ～ 22	静岡市	専門職としてのよい教師は、いかにあったらよいか。	866
4	愛知大会	昭 44.11.27 ～ 28	犬山市	小学校教育の近代化のために校長はどのような管理と指導を進めたらよいか。	892
5	富山大会	昭 45.10. 8 ～ 9	富山市	子どもの全人格的育成をめざす学校経営はいかにあるべきか。	697
6	三重大会	昭 46.11.11 ～ 12	鳥羽市	教育の原点に立つ人間尊重の教育を確立する。	782
7	福井大会	昭 47.10.19 ～ 20	福井市	教育の原点に立つ人間尊重の教育を確立する。	719
8	静岡大会 (兼全連小大会)	昭 48.11. 8 ～ 9	静岡市	小学校教育の本質を究明し、その充実を期する。	2,715
9	名古屋大会	昭 49.10.31 ～ 11. 1	名古屋市	豊かな人間性の育成をめざす学校経営はいかにあるべきか。	1,150
10	岐阜大会	昭 50.10.15 ～ 16	各務原市	基礎教育としての役割を果たす小学校教育はいかにあるべきか	720
11	金沢大会	昭 51.10.18 ～ 19	金沢市	人間教育の本質に立つ基礎教育の確立 —世界の中に生きる日本人の育成をめざして—	851
12	愛知大会	昭 52.10.21 ～ 22	蒲郡市	人間形成の本質に立つ小学校教育の創造 —ゆとりと充実をめざす小学校運営の探求—	1,282
13	富山大会	昭 53.10.13 ～ 14	富山市	人間性豊かで実践力のある日本人の育成 —調和と統一のある学校経営の追求—	806
14	三重大会	昭 54.11. 9 ～ 10	二見市 伊勢市	強く豊かな人間性の育成をめざす小学校教育の創造 —学校生活にゆとりと充実を求めて—	951
15	福井大会	昭 55.10.14 ～ 15	福井市	世界から信頼される誠意と信念に満ちた日本人の育成 —教育課程のめざす豊かな人間性の追求—	805
16	富山大会 (兼全連小大会)	昭 56.10.15 ～ 16	富山市	人間性豊かな児童の育成をめざす教育の創造 —創意ある教育の構想と展開—	2,365
17	静岡大会	昭 57.10.15 ～ 16	静岡市	時代を切りひらく人間性豊かな日本人の育成 —意欲あふれる小学校教育の創造—	1,030
18	岐阜大会	昭 58.10.13 ～ 14	岐阜市	人間性豊かな児童の育成をめざす小学校教育の創造 —教育経営の理念に立つ自校の教育構想と展開—	962
19	石川大会	昭 59.10.18 ～ 19	金沢市	21 世紀に生きる日本人の育成をめざす小学校教育の創造 —活力と協調のある学校づくり—	864
20	愛知大会	昭 60.10.17 ～ 18	名古屋市	21 世紀に生きる日本人の育成をめざす小学校教育の創造 —自国の文化や伝統を尊び、国際感覚を持つ子どもの育成—	1,385
21	三重大会	昭 61.10.16 ～ 17	四日市市	21 世紀に生きる日本人の育成をめざす小学校教育の創造 —調和と効率化をめざす小学校教育—	982
22	福井大会	昭 62.10. 1 ～ 2	福井市	21 世紀に生きる日本人の育成をめざす小学校教育の創造 —自ら学び、豊かな心もち、たくましく生きぬく子どもの育成—	829
23	静岡大会	昭 63.10.13 ～ 14	静岡市	21 世紀に生きる日本人の育成をめざす小学校教育の創造 —きびしく自己確立をめざす子どもの育成—	1,048



回	名 称	期 間	開催地	大 会 テ ー マ	参加者
24	岐阜大会 (兼全連小大会)	平元.10.12 ～ 13	岐阜市	21世紀に生きる日本人の育成をめざす小学校教育の創造 —信頼と愛情につながる教育を求めて—	3,057
25	石川大会	平2.9.28 ～ 29	金沢市	21世紀の社会に貢献する日本人の育成をめざす小学校教育の創造 —心豊かに、たくましく生きる子の育成—	866
26	愛知大会	平3.10.8 ～ 9	名古屋市	21世紀の社会に貢献する日本人の育成をめざす小学校教育の創造 —世界をみつめるひろい心をもつ実践力のある児童の育成—	1,423
27	富山大会	平4.9.17 ～ 18	富山市	21世紀の社会に貢献する日本人の育成をめざす小学校教育の創造 —自ら学ぶ意欲とたくましい実践力のある児童の育成—	817
28	三重大会	平5.9.30 ～ 10.1	津市	21世紀の社会に貢献する日本人の育成をめざす小学校教育の創造 —心豊かにたくましく生きる子の育成—	996
29	岐阜大会	平6.10.13 ～ 14	岐阜市	21世紀の社会に貢献する日本人の育成をめざす小学校教育の創造 —豊かな心を培い、たくましく生きる児童の育成—	973
30	静岡大会	平7.9.28 ～ 29	静岡市	新しい時代を創造し、国際社会に貢献する日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —自己確立できる人間を育てる学校像の創造と具現—	1,063
31	石川大会	平8.9.26 ～ 27	金沢市	新しい時代を創造し、国際社会に貢献する日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —自ら考え主体的に判断し、心豊かでたくましく行動できる児童の育成—	868
32	福井大会 (兼全連小大会)	平9.10.16 ～ 17	福井市	新しい時代を創造し、国際社会に貢献する日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —豊かな心をもち、主体的にたくましく生きる力の育成—	2,827
33	愛知大会	平10.10.1 ～ 2	蒲郡市	新しい時代を創造し、国際社会に貢献する日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —自ら生きる力を切り拓き、21世紀にはばたく子どもの育成—	1,032
34	富山大会	平11.9.21 ～ 22	富山市	新しい時代を創造し、国際社会に貢献する日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —個性を尊重し合い豊かな自己表現を目指す児童の育成—	808
35	三重大会	平12.10.5 ～ 6	鳥羽市	新しい時代を創造し、国際社会に貢献する日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —豊かな心と自己表現をめざす確かな力をもつ子どもの育成—	965
36	静岡大会	平13.9.20 ～ 21	静岡市	新しい時代を創造し、国際社会に貢献する日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —豊かな感性と知性をはぐくむ確かな教育経営を目指して—	994
37	岐阜大会	平14.10.3 ～ 4	岐阜市	新しい時代を拓き、国際社会を主体的に生きる心豊かな日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —豊かな心と確かな力を持ち、共生社会を生きる児童の育成—	883
38	石川大会	平15.9.18 ～ 19	金沢市	新しい時代を拓き、国際社会を主体的に生きる心豊かな日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —豊かな心とかかわる力を持ち、共に生きる児童の育成—	761
39	福井大会	平16.10.7 ～ 8	福井市	新しい時代を拓き、国際社会を主体的に生きる心豊かな日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —豊かな心と自ら学び続ける力を持ち、たくましく生きる子供の育成—	731
40	愛知大会 (兼全連小大会)	平17.10.20 ～ 21	名古屋市	新しい時代を拓き、国際社会を主体的に生きる心豊かな日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —自然と文化を愛し、知恵を身に付け、人としての基を築く子供の育成—	2,947
41	三重大会	平18.10.5 ～ 6	津市	新しい時代を拓き、国際社会を主体的に生きる心豊かな日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —豊かな心と確かな学力を持ち、自己実現を図り、たくましく生きる子供の育成—	901
42	富山大会	平19.10.4 ～ 5	富山市	新しい時代を拓き、国際社会を主体的に生きる心豊かな日本人の育成を目指す小学校教育の推進 —豊かな心と健やかな体を持ち、『自立と創造』を目指す児童の育成—	739

回	名 称	期 間	開催地	大 会 テ ー マ	参加者
43	静岡大会	平 20.10. 2 ～ 3	静岡市	新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す 小学校教育の推進 —学びがひろがる学校文化の創造と具現を目指して—	974
44	岐阜大会	平 21.10.15 ～ 16	岐阜市	新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す 小学校教育の推進 —健やかな体を持ち、確かな学力を身に付け、心豊かにたくましく生 きる児童の育成—	855
45	石川大会	平 22. 9.16 ～ 17	金沢市	新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す 小学校教育の推進 —豊かな伝統と文化に学び、未来に拓く生きる力をはぐむ児童の育成—	774
46	福井大会	平 23.10.13 ～ 14	福井市	新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す 小学校教育の推進 —豊かな心と確かな学力を身に付け、夢をもってたくましく生きる児 童の育成—	752
47	愛知大会	平 24.10.18 ～ 19	名古屋市	新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す 小学校教育の推進 —豊かな学力・豊かな心・健やかな体を養い、未来に向かって生きる 力の育成を目指して—	1,455
48	三重大会 (兼全連小大会)	平 25.10.16 ～ 17	伊勢市 鳥羽市	新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く日本人の育成を目指す小学校 教育の推進 —豊かな未来を切り拓き、夢に向かい、共に生きる子どもが輝く学校 経営の推進—	3,056
49	富山大会	平 26.10.16 ～ 17	富山市	新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く日本人の育成を目指す小学校 教育の推進 —互いに絆を深め、しなやかな知性を発揮し、たくましく生きる児童 の育成—	793
50	静岡大会	平 27.10.15 ～ 16	静岡市	新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く日本人の育成を目指す小学校 教育の推進 —新たな学校教育の創造と具現を目指して—	966
51	岐阜大会	平 28.10.13 ～ 14	岐阜市	新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く日本人の育成を目指す小学校 教育の推進 —確かな学力と豊かな心、健やかな体を育み、未来に向かってたくま しく生きる児童の育成—	856
52	愛知大会	平 29.10. 5 ～ 6	名古屋市	新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く日本人の育成を目指す小学校 教育の推進 —生きる力の確かな育成のための方策とそれを実現する教職員のはたら きへの支援型 リーダーシップの在り方—	1,329
53	三重大会	平 30.10.18 ～ 19	津 市	新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く日本人の育成を目指す小学校 教育の推進 —夢の実現に向けて主体的・協働的に学び、共に未来を切り拓こうと する子どもを育む学校経営の推進—	836
54	富山大会	令元.10.10 ～ 11	富山市	新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く日本人の育成を目指す小学校 教育の推進 —主体的・協働的に学び 心豊かに未来を生き抜く児童を育成する学校 経営—	746
55	福井大会 誌上発表大会	令 2.10.15 ～ 16	福井市	自ら未来を拓き とともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指 す小学校教育の推進 —夢と希望の実現に向けて主体的・協働的に学び 社会を生き抜く力を 育成する学校経営— 新型コロナウイルス感染拡大防止により参集せずに誌上発表大会とする	746



第55回 東海・北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会 役員名簿

No.	役 職	名 前	所属県	全連小・東陸連小役職
1	大 会 長	巢 守 俊 彦	福 井	東陸連小 会 長
2	大会副会長	永 田 靖 人	石 川	東陸連小 副会長
3	大会委員	中 谷 眞 人	愛 知	同理事 兼 全連小常任理事
4	大会委員	上 本 元 美	石 川	同 理 事
5	大会委員	川 島 広 己	静 岡	同 理 事
6	大会委員	長谷川 昭	静 岡	同 理 事
7	大会委員	河 井 洋 子	岐 阜	同 理 事
8	大会委員	服 部 照	岐 阜	同 理 事
9	大会委員	鬼 頭 稔	愛 知	同 理 事
10	大会委員	鈴 村 俊 二	愛 知	同 理 事
11	大会委員	中 瀬 鉄 夫	三 重	同 理 事
12	大会委員	田 中 寛	三 重	同 理 事
13	大会委員	白 江 勉	富 山	同 理 事
14	大会委員	中 村 一 成	富 山	同 理 事
15	大会委員・実行委員長	浦 井 寿 尚	福 井	同 理 事
16	大会委員・事務局長	五十嵐 隆 美	福 井	同 理 事
17	大会委員	鳥 倉 晴 信	石 川	同 会 計 監 査
18	大会委員	内 藤 成 彦	静 岡	同 会 計 監 査
19	大会実行副委員長	金 井 和 信	福 井	同 幹 事
20	大会実行副委員長	塚 原 仁 朗	福 井	同 幹 事
21	大会事務局次長	向 当 誠 隆	福 井	同 幹 事
22	大会総務部長	大 谷 峰 雄	福 井	同 幹 事
23	大会総務副部長	田 中 範 継	福 井	同 幹 事
24	大会運営部長	松 田 正 弘	福 井	同 幹 事
25	大会運営副部長	松 田 実	福 井	同 幹 事
26	大会研究部長	大 正 秀 哉	福 井	同 幹 事
27	大会研究副部長	前 川 和 彦	福 井	同 幹 事
28	大会研究副部長	広 瀬 正 秀	福 井	同 幹 事
29	大会編集部長	大 崎 ふみ代	福 井	同 幹 事
30	大会編集副部長	高 澤 輝 美	福 井	同 幹 事
31	大会事務局員	山 下 正 明	福 井	同 幹 事
32	大会事務局員	小 島 敏 弘	福 井	同 幹 事

全体会場・分科会場一覧

1 全体会場・分科会場施設案内

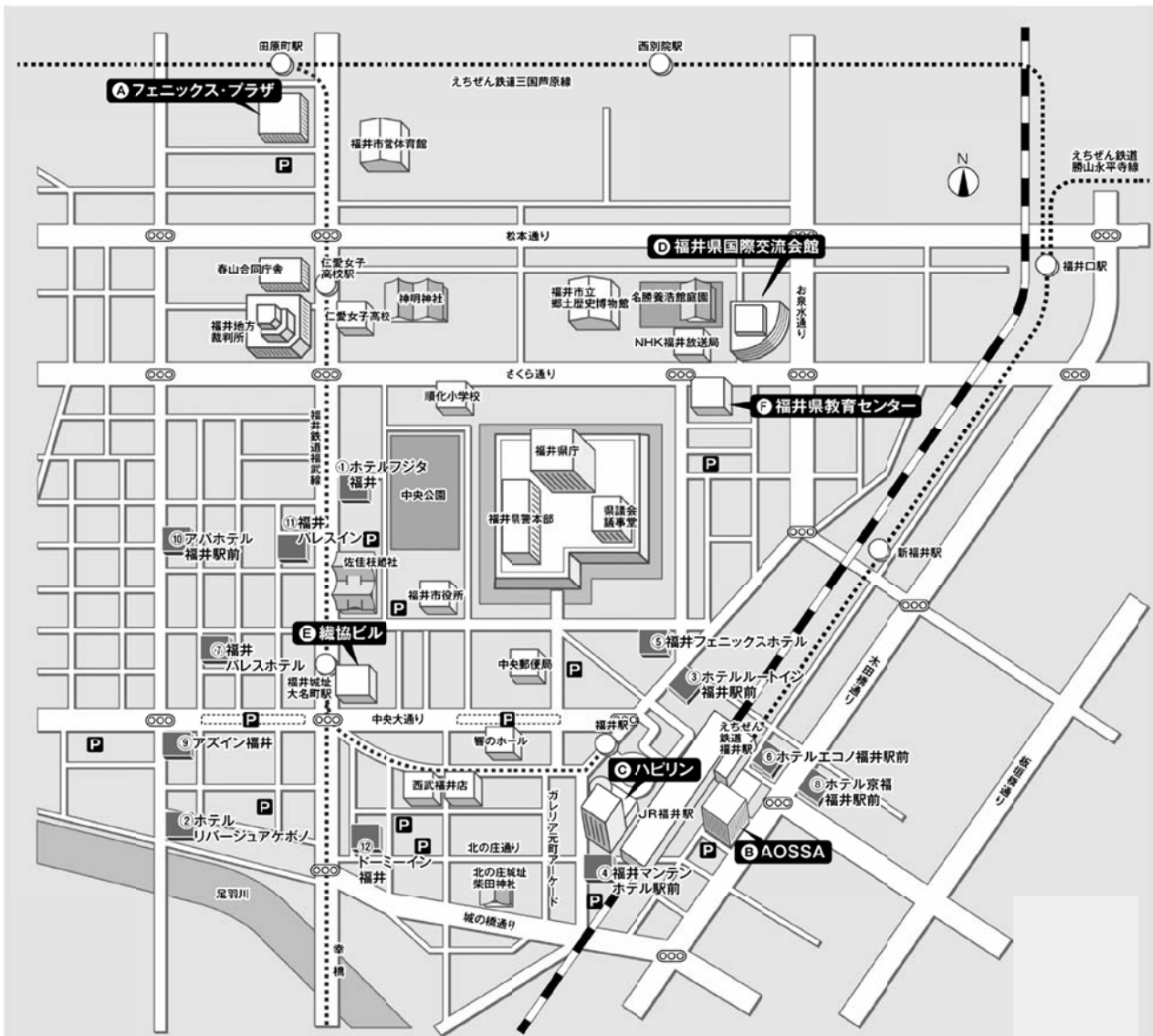
施設名	所在地		電話番号
フェニックス・プラザ	〒910-0018	福井市田原 1-13-6	0776-20-5060
福井県国際交流会館	〒910-0004	福井市宝永 3-1-1	0776-28-8800
アオッサ (AOSSA)	〒910-0858	福井市手寄 1-4-1	0776-20-6101
ハピリン	〒910-0006	福井市中央 1-2-1	0776-20-2901
福井県教育センター	〒910-0005	福井市大手 2-22-28	0776-23-1887
福井県織協ビル	〒910-0005	福井市大手 3-7-1	0776-22-1411

2 分科会協議会場と打ち合わせ会場

全体・分科会	参加人数	開催施設名	協議会場	打合せ会場
全体会	746	フェニックス・プラザ	大ホール	
第1分科会	57	福井県国際交流会館	2F 第1・2会議室	第3会議室
第2分科会	56		地下多目的ホール	第3会議室
第3分科会	63		3F 特別会議室	第3会議室
第4分科会	57	アオッサ	6F 研修室 601	研修室 602
第5分科会	57	フェニックス・プラザ	3F 多目的ルーム	402号室
第6分科会	62	アオッサ	8F 福井県県民ホール	楽屋3
第7分科会	57		8F リハーサル室	楽屋4
第8分科会	51		6F 研修室 607	研修室 603
第9分科会	56	フェニックス・プラザ	2F 小ホール	403号室
第10分科会	55		地下大会議室	404号室
第11分科会	62	ハピリン	3F 多目的ホール	楽屋A
第12分科会	56	福井県教育センター	4F 大ホール	特別会議室
第13分科会	56	福井県織協ビル	8F 801 会議室	501 会議室



全体会場・分科会場・宿泊施設案内図



◆宿泊施設一覧

案内施設番号	ホテル名	住所	電話番号
①	ホテルフジタ福井	〒910-0005 福井市大手 3-12-20	0776-27-8811
②	ホテルリバービューアケボノ	〒910-0006 福井市中央 3-10-12	0776-22-1000
③	ホテルルートイン福井駅前	〒910-0005 福井市大手 2-1-14	0776-30-2130
④	福井マンテンホテル駅前	〒910-0006 福井市中央 1-11-1	0776-20-0100
⑤	福井フェニックスホテル	〒910-0005 福井市大手 2-4-18	0776-21-1800
⑥	ホテルエコノ福井駅前	〒910-0859 福井市日之出 1-1-17	0776-23-5300
⑦	福井パレスホテル	〒910-0023 福井市順化 1-5-18	0776-23-3800
⑧	ホテル京福 福井駅前	〒910-0859 福井市日之出 1-18-1	0776-24-8800
⑨	アズイン福井	〒910-0006 福井市中央 3-4-20	0776-26-0011
⑩	アパホテル福井片町	〒910-0023 福井市順化 1-16-7	0776-28-7111
⑪	福井パレスイン	〒910-0023 福井市順化 1-12-17	0776-23-3801
⑫	ドミーイン福井	〒910-0006 福井市中央 1-18-1	0776-21-5429

◆全体会・分科会施設一覧

案内施設番号	施設名	住所	電話番号
(A)	フェニックス・プラザ	〒910-0018 福井市田原 1-13-6	0776-20-5060
(B)	AOSSA	〒910-0858 福井市手寄 1-4-1	0776-20-6101 (管理事務所)
(C)	ハビリン	〒910-0006 福井市中央 1-2-1	0776-20-2901 (福井市にぎわい交流施設)
(D)	福井県国際交流会館	〒910-0004 福井市宝永 3-1-1	0776-28-8800
(E)	福井県総合ビル	〒910-0005 福井市大手 3-7-1	0776-22-1411
(F)	福井県教育センター	〒910-0005 福井市大手 2-22-28	0776-23-1887

編集後記

越前の国、福井市にて開催の「第55回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会」は、東海・北陸各県より多くの校長先生方の参加を得て、盛大に開催したいとの願いのもと準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大という未曾有の事態により、その防止対策のため誌上発表大会となりました。しかしながら、全国連合小学校長会の新たな研究主題である「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」の大会主題、「夢と希望の実現に向けて主体的・協働的に学び 社会を生き抜く力を育成する学校経営」の副主題のもと、13分科会すべてにおいて各県より創意と熱意あふれる実践発表資料をお寄せいただき、本誌にて共有できますこと、心より感謝申し上げます。

校長としてさらなる研鑽を積みつつ、各校長先生方のリーダーシップの下、学校・家庭・地域が一丸となってこのコロナ禍の状況を乗り越え、ここで共有できた成果をそれぞれの地で活かせる日が少しでも早く来ることを願ってやみません。

終わりになりましたが、皆様方のますますのご活躍と次期石川大会のご成功を、心よりご祈念申し上げます。

福井大会実行委員会

写真提供

(公益社団法人) 福井県観光連盟・アサヒカメラ店・福井県内小学校

表紙写真：一乗谷朝倉氏遺跡（唐門・庭園・復原武家屋敷）

日本のポンペイと呼ばれる、一乗谷朝倉氏遺跡（いちじょうだに あさくらしいせき）は、福井市の南東約10キロにある。戦国時代に朝倉氏五代が103年間にわたって越前の国を支配した城下町跡である。武家屋敷・寺院・町屋・職人屋敷や道路に至るまで町並がほぼ完全な姿で発掘され、国の重要文化財・特別史跡・特別名勝に指定されている。朝倉氏滅亡後、約400年間土砂や田畑の下に埋もれていたこの城下町は、発掘された住居の区画や立体復原された町並み、そして広大な当主の館跡など、ここを歩けば往時の繁栄した様子が伝わってくる。光秀が駆け抜けた戦国乱世に思いを馳せるのには、このうえない場所である。

第55回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会
(第72回福井県小学校長教育研究福井大会)

福井大会要録

発行者 第55回東海・北陸地区連合小学校長会
教育研究福井大会長 巢守俊彦

発行所 〒910-0854 福井市御幸3丁目10-20 近藤ビル1F
福井県小学校長会事務局
TEL/FAX 0776(25)0142

印刷所 創文堂印刷株式会社



第55回 東海・北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会 第72回 福井県小学校長教育研究福井大会

主催／東海・北陸地区連合小学校長会、福井県小学校長会
後援／福井県・福井県教育委員会、福井市・福井市教育委員会、
永平寺町・永平寺町教育委員会、福井県中学校長会、
全国連合小学校長会